令和5年度 事業報告

(自令和5年3月1日~至令和6年2月29日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

- 1. 役員会・組織運営等に関する事項
 - (1) 令和5年度定時社員総会(令和5年5月10日),於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース(東京都港区)
 - 1) 令和4年度事業報告の報告ならびに貸借対照表,正味財産増減計算書,財産目録及び監査報告の承認
 - 2) 名誉会員推薦の承認
 - 3) 増員による令和5年度役員(理事)選任の承認
 - 4) 報告事項
 - (2) 理事会

令和5年度第1回(令和5年3月27日),於日本水産学会事務局(東京都港区)

- 1) 令和5年度秋季大会業務委託業者の承認
- 2) 令和5年度秋季大会募金目論見書の承認
- 3) 令和4年度事業報告の承認
- 4) 令和4年度貸借対照表,正味財産増減計算書,財産目録及び監査報告の承認
- 5) 議決権行使書の承認
- 6) 水産教育推進委員会委員の追加の承認
- 7) 水産学若手の会委員会委員の交代及び辞任の承認
- 8) 学会賞授賞規程の一部改正の承認
- 9) 令和6年度春季大会の日程,場所及び委員長の承認
- 10) 後援依頼の承認
- 11) 入会者の承認
- 12) 各担当理事からの報告

令和5年度第2回(令和5年4月22日),於日本水産学会事務局

- 1) 企画広報委員会委員の交代の承認
- 2) 水産技術誌監修委員会委員の交代の承認
- 3) 理事会主催シンポジウムの開催の承認
- 4) 日本学術会議の勧告と声明を支持する表明の承認
- 5) 後援依頼の承認
- 6) 入会者の承認
- 7) 各担当理事からの報告

令和5年度第3回(令和5年5月10日),於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース

- 1) 各理事の担当の決定
- 2) Fisheries Science Series ボリューム出版契約の承認
- 3) Fisheries Science Series 著作物出版契約書の承認
- 4) 入会者の承認
- 5) 各担当理事からの報告

令和5年度第4回(令和5年7月22日),於日本水產学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 令和6・7年度支部幹事の定数の承認
- 3) 令和5年度支部交付金の配分額の承認
- 4) 名誉会員平山和次氏の追悼文掲載の承認
- 5) e-水産学シリーズ4の韓国語翻訳出版の承認
- 6) 英文書籍出版における e-水産学シリーズの利用の承認
- 7) 令和7年度春季大会担当支部の承認

- 8) 令和7年度秋季大会担当支部の承認
- 9) 第22回日本農学進歩賞受賞候補者の推薦の承認
- 10) 入会者の承認
- 11) 各担当理事からの報告

令和5年度第5回(令和5年9月30日),於日本水產学会事務局

- 1) 令和6年度春季大会業務委託業者の承認
- 2) 令和6年度春季大会募金目論見書の承認
- 3) 名誉会員推薦の承認
- 4) 国際交流委員会運営規程の一部改正の承認
- 5) 水産政策委員会委員の追加の承認
- 6) 水産政策委員会のミニシンポジウムの承認
- 7) 令和6年度秋季大会の日程,場所及び委員長の承認
- 8) 2024 年度日本農学賞受賞候補者の推薦の承認
- 9) 第45回沖縄研究奨励賞受賞候補者の推薦の承認
- 10) 共催依頼の承認
- 11) 各担当理事からの報告

令和5年度第6回(令和5年11月11日),於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 水産利用懇話会委員会委員の交代の承認
- 3) 令和5年度日本水産学会各賞受賞者の決定
- 4) 令和5年度学会賞・論文賞授賞式の日程,場所及び開催方法の承認
- 5) 令和6年度秋季大会の日程の承認
- 6) Fisheries Science 90 巻における会員販売促進の終了の承認
- 7) 日本水産学会誌90巻における会員販売促進の継続の承認
- 8) 令和6年度日本農学会運営委員の選出
- 9) 入会者の承認
- 10) 正会員から学生会員へ会員資格変更の承認
- 11) 各担当理事からの報告

令和5年度第7回(令和6年2月3日),於日本水產学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 令和6・7年度役員(理事及び監事) 候補者の決定
- 3) 令和6年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 4) 令和6年度事業計画の承認
- 5) 寄附金の使途の承認
- 6) 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
- 7) 令和6年度予算の承認
- 8) 学会誌配布規程の一部改正の承認
- 9) 大会運営規程の一部改正の承認
- 10) 令和6年度日本水産学会論文賞の決定
- 11) 令和6・7年度支部長の選出
- 12) 令和6年度各種委員会委員長の選出
- 13) 令和6年度各種委員会委員の選出
- 14) 令和5年度資格喪失者の承認
- 15) 水産学シリーズ及びe-水産学シリーズの翻訳・翻案出版に関する覚書の承認
- 16) 第21回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦の承認
- 17) 筑波大学下田臨海実験センターの共同利用・共同研究拠点申請への要望書の承認
- 18) 共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせの承認
- 19) 後援依頼の承認
- 20) 入会者の承認
- 21) 各担当理事からの報告

(3) 支部

1) 北海道支部 支部総会1回, 支部幹事会1回

2) 東北支部 支部総会1回,支部幹事会6回(内5回はメール会議)

3) 関東支部 支部幹事会 4回 (メール会議)

4) 中部支部 支部総会1回,支部幹事会2回(内1回はメール会議)

5) 近畿支部 支部幹事会 2 回

6) 中国・四国支部 支部総会1回,支部幹事会1回7) 九州支部 支部総会1回,支部幹事会1回

(4) 委員会

 1)編集委員会
 4回

 2)企画広報委員会
 6回

 3)学会賞選考委員会
 2回

4) シンポジウム企画委員会2回(内1回はメール会議)

5) 出版委員会 2回

6) 水產環境保全委員会 2回

7) 漁業懇話会委員会 2回(内1回はメール会議)

 8) 水産利用懇話会委員会
 3 回

 9) 水産増殖懇話会委員会
 2 回

 10) 国際交流委員会
 2 回

 11) 選挙管理委員会
 1 回

12) 水産教育推進委員会 3回(内1回はメール会議)

 13) 水産技術誌監修委員会
 1回

 14) 水産政策委員会
 2回

 15) 男女共同参画推進委員会
 1回

 16) 水産学若手の会委員会
 3回

 17) 財務検討委員会 (特別委員会)
 1回

 18) 英文書籍監修委員会 (特別委員会)
 1回

[公益目的事業1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進する ため、以下の事業を行った。

- 2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業(定款第4条1項1号に定める事業)
- (1) 研究発表会
 - 1) 春季大会: 令和5年3月28日~3月31日, 於東京海洋大学品川キャンパス(東京都港区)及び一部オンライン開催 大会委員長 木村伸吾(東京大学大気海洋研究所)

研究発表 口頭413 題 (内31 題はSDGs セッション), ポスター98 題, 計511 題

高校生による研究発表 86 題

令和4年度学会賞受賞者講演9題

参加者数 名誉会員 4名,正会員 569 名,学生会員 247 名, 賛助会員 65 名,非会員 107 名,計 992 名 高校生(含引率教員)329 名

2) 秋季大会:令和5年9月19日~9月22日,於東北大学農学部コモンズ(宮城県仙台市)

大会委員長 大越和加(東北大学)

研究発表 口頭 209 題, ポスター98 題, 計 307 題

高校生による研究発表4題

参加者数 正会員 267 名, 学生会員 145 名, 賛助会員 29 名, 非会員 30 名, 計 471 名 高校生(含引率教員) 13 名

- (2) 各支部が行う研究発表会及び講演会
 - 1) 北海道支部

①支部大会(令和6年1月20日),於北海道大学創成研究機構(北海道札幌市)

- 一般研究発表 14 題,参加者数 53 名
- 2) 東北支部
- ①支部例会(令和6年2月16日),於東北大学農学部(宮城県仙台市)及びオンライン開催特別講演2題,参加者数42名
- 3) 中部支部
- ①支部大会(令和5年12月9日), 於三重大学生物資源学部(三重県津市)及びオンライン開催
 - 一般研究発表 口頭 14 題,

シンポジウム「三重県における産学連携による地域共創活動~藻場、藻類、鯨類、マガキ~」演題6題、

支部長賞受賞者講演2題,

参加者数 会員50名, 非会員27名, 合計77名

- 4) 近畿支部
- ①前期支部例会(令和5年9月16日),於近畿大学奈良キャンパス(奈良県奈良市) 「支部コン」演題11題(内高校生4題),参加者数40名
- ②後期支部例会(令和5年12月2日), 於近畿大学奈良キャンパス

特別講演2題,一般研究発表 ロ頭13題,ポスター12題,高校生2題,参加者数 会員40名,非会員20名,計60名

- 5) 中国・四国支部
- ①高校生たちの「未来へつなぐ SDGs の活動」発表会(令和 5 年 8 月 21 日, 於福山大学未来創造館(広島県福山市)発表 9 題, 参加者数 60 名
- ②支部例会(令和5年12月16日・17日)、於福山大学社会連携推進センター(広島県福山市)
 - 一般研究発表 口頭18題, ポスター20題, 参加者数96名

ミニシンポジウム「瀬戸内海の"いま"~里海の藻場と干潟~」演題7題、参加者数101名

- 6) 九州支部
- ①支部大会(令和5年12月9日・10日),於宮崎市企業局・県電ホール(宮崎県宮崎市)
 - 一般研究発表 18 題,参加者数 会員 32 名,非会員 21 名,計 53 名

ミニシンポジウム「魚介類における病原体感染と宿主生体防御の攻防」演題5題,参加者数 会員28名,非会員17名,計45名

高校生ポスター発表 7 題,参加者数 会員 13 名,非会員 21 名,計 34 名

- (3) 各委員会が行う研究発表会及び講演会
 - 1) 理事会
 - ①シンポジウム(令和5年7月19日),於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館講義室及びオンライン開催 (生物系特定産業技術研究支援センターと共催)

「我が国水産業の成長産業化と強靱化に向けた今後の研究と技術開発」演題 13 題、参加者数 435 名

- 2) シンポジウム企画委員会
- ①シンポジウム

(令和5年3月28日)、於東京海洋大学品川キャンパス及びオンライン開催

「水産における昆虫の飼料利用の現在と未来」演題8題,

企画責任者:安藤 忠, 三浦 猛, 参加者数280名

②ミニシンポジウム

(令和5年3月31日), 於東京海洋大学品川キャンパス

「知床周辺海域のホットスポット形成:海洋環境から高次捕食者まで」演題5題,

企画責任者:三谷曜子,山村織生,参加者数 会員37名,非会員45名,計82名

(令和5年9月19日)、於東北大学農学部コモンズ

「東北地方太平洋岸におけるヤリイカ研究:近年の研究成果と安定的利用に向けた課題」 演題 6 題、

企画責任者:時岡 駿, 増田義男, 木所英昭, 参加者数 会員41名, 非会員24名, 計65名

(令和5年9月22日)、於東北大学農学部コモンズ及びオンライン開催

「野生水産生物における集団ゲノミクス」演題9題、

企画責任者:池田 実, 平瀬祥太朗, 菊池 潔, 参加者数 会員70名, 非会員49名, 計119名

- 3) 水產環境保全委員会
- ①シンポジウム(令和5年3月28日)、於東京海洋大学品川キャンパス及びオンライン開催

「近年の日本沿岸における赤潮:発生の特徴と新たな対策を考える」演題13題、参加者数 会員116名、非会員151名、

計267名

- ②研究会(令和5年9月19日),於東北大学農学部コモンズ及びオンライン開催「河川の異変ー外来種ミズワタクチビルケイソウの問題と最新知見―」演題8題、参加者数122名
- 4) 漁業懇話会委員会
- ①第74回講演会(令和5年3月26日),於東京海洋大学品川キャンパス 「洋上風力発電の導入と漁業協調:現状と課題」演題5題,参加者数 会員74名,非会員42名,計116名
- 5) 水產利用懇話会委員会
- ①第1回講演会(令和5年11月24日),於東京大学農学部中島董一郎ホール(東京都文京区)及びオンライン開催「水産系培養肉の現状と展望」演題2題,参加者数 会員38名,非会員52名,計90名
- ②第2回講演会(令和6年2月21日), 於東京大学農学部2号館(東京都文京区)及びオンライン開催 「地球と水産物を愛し続けるために一あなたの知らない認証制度ー」演題2題, 参加者数 会員35名, 非会員48名, 計83名
- 6) 水產增殖懇話会委員会
- ①第1回講演会(令和5年3月28日),於東京海洋大学品川キャンパス「タコ類の増養殖の現状と問題点」演題7題,参加者数82名
- ②第2回講演会(令和5年9月22日),於東北大学農学部コモンズ「内水面増殖と遊漁」演題6題,参加者数68名
- 7) 男女共同参画推進委員会
- ①ランチョンセミナー(令和5年9月21日),於東北大学農学部コモンズ 「東北大学におけるダイバーシティ推進~皆が輝ける大学を目指して~」参加者数51名
- 8) 水産学若手の会委員会
- ①シンポジウム(令和5年3月28日),於東京海洋大学品川キャンパス 「次世代へつなぐ水産研究の道程~企業・公設研究所・大学の研究~」演題6題,参加者数95名
- ②ナイトポスターセッション (令和5年9月21日), 於東北大学農学部コモンズ ポスター18件, 参加者数47名
- 3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業(定款第4条1項3号に定める事業)
- (1) 関連学会等との連携及び協力

共催

1) 日本学術会議公開シンポジウム「水産・海洋分野における AI の役割と課題」 主催 日本学術会議食料科学委員会・同水産学分科会,共催 水産・海洋科学研究連絡協議会,日本農学アカデミー 令和5年12月15日,オンライン開催

協賛

1) Underwater Technology 2023

主催 IEEE Oceanic Engineering Society, IEEE OES 日本支部,東京大学生産技術研究所,東京大学地震研究所,協賛 海洋研究開発機構 他16団体 令和5年3月6日~9日,於東京大学生産技術研究所コンベンションホール(東京都目黒区)

2) 第9回海中海底工学フォーラム・ZERO Hybrid

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会、協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体 令和5年4月24日、於東京大学生産技術研究所コンベンションホール

3) 第23回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会,協賛 化学工学会 他24学協会 令和5年5月27日・28日,於金沢市文化ホール (石川県金沢市)

4) 2023 生態工学会年次大会

主催 生態工学会, 協賛 照明学会 他14団体

令和5年6月24日・25日、於高崎健康福祉大学農学部10号館(群馬県高崎市)

5) 第37 同日本キチン・キトサン学会大会

主催 日本キチン・キトサン学会,協賛 キトサン工業会 他13学協会 令和5年9月5日・6日,於とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市)

6) 2023 年度日本冷凍空調学会年次大会

主催 日本冷凍空調学会,協賛 エネルギー・資源学会 他34団体 令和5年9月6日~8日,於日本大学理工学部駿河台キャンパス(東京都千代田区)

7) 第30回海洋工学シンポジウム

主催 日本海洋工学会,日本船舶海洋工学会,協賛 海洋音響学会 他30団体 令和5年9月7日・8日,於日本大学駿河台キャンパス

8) 第20回高付加価値食品開発のためのフォーラム

主催 日本食品・機械研究会,協賛 日本栄養・食糧学会 他15団体 令和5年9月19日・20日,於同志社大学今出川キャンパス良心館(京都府京都市)

9) 食品ハイドロコロイドセミナー2023

主催 食品ハイドロコロイド研究会,協賛 化学工学会 他18 学協会 令和5年10月2日,於東京海洋大学白鷹館多目的スペース

10) 第34回食品ハイドロコロイドシンポジウム

主催 食品ハイドロコロイド研究会,協賛 化学工学会 他18 学協会 令和5年10月3日,於東京海洋大学白鷹館多目的スペース

11) Techno-Ocean 2023

主催 テクノオーシャン・ネットワーク,協賛 日本海事広報協会 他69団体 令和5年10月5日~7日,於神戸国際展示場(兵庫県神戸市)

12) 第10回海中海底工学フォーラム・ZERO Hybrid

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会、協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体 令和5年10月13日、於東京大学大気海洋研究所講堂(千葉県柏市)

13) 海洋調查技術学会第35回研究成果発表会

主催 海洋調査技術学会,協賛 海中海底工学フォーラム・ZERO 他18学協会 令和5年11月7日・8日,於東京海洋大学85周年記念会館(東京都江東区)

14) 第17回日本電磁波エネルギー応用学会研究会

主催 日本電磁波エネルギー応用学会,協賛 触媒学会 他2学協会 令和6年1月26日,オンライン開催

後援

1) 第60回アイソトープ・放射線研究発表会

主催 日本アイソトープ協会,協賛 土木学会 他 29 学協会,後援 応用物理学会 他 34 学協会 令和 5 年 7 月 5 日 \sim 7 日,於日本科学未来館(東京都江東区)

2) 第20回国際有害有毒藻類学会

主催 国際有害有毒藻類学会,後援 日本プランクトン学会 他4団体 令和5年11月5日~10日,於グランドプリンスホテル広島(広島県広島市)

3) 真珠研究シンポジウム 2023- 真珠研究の今を伝える part 2

主催 真珠研究シンポジウム実行委員会,後援 水産庁 他13団体 令和5年11月24日・25日,於ミキモト真珠島真珠博物館ミュージアムホール(三重県鳥羽市)

4) 第42回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

主催 朝日新聞社,朝日学生新聞社,後援 文部科学省 他4団体,協力 日本動物園水族館協会,協賛 ㈱ニッスイ

- (2) 日本学術会議が行う事業への協力
- (3) (一社)日本農学会が行う事業への協力
- (4) (公財)農学会が行う事業への協力
 - 1) (公財)農学会技術者教育推進委員会委員の派遣
- (5) (公社)日本技術士会 CPD (継続研鑽) 行事参加票の配布
- (6) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び委員の派遣
- (7) 海外との学術交流等
 - 1) 令和5年度日本水産学会春季大会(2023年3月,東京都港区)へのアメリカ水産学会会長,韓国水産科学会会長及び会員の招聘
 - 2) イギリス諸島水産学会大会(2023年7月, イギリス・エセックス) へ幹事を派遣
 - 3) 韓国水産科学会大会(2023年11月,韓国・釜山)へ会長及び若手会員を派遣
 - 4) アジア水産学会評議員会(2023年6月、インドネシア・ボゴール)へ委員長を派遣

- 5) 世界水産学協議会との連携
- 6) 若手会員の国際学会等への参加補助
- 7) 令和5年度日本水産学会春季大会にてSDGsセッション(英語発表)を開催
- (8) 水産技術誌の監修
 - 1) 第16巻第1号 令和5年12月31日刊行
- (9) 第42回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力
 - 1) 募集ポスターやガイドブックの配付及び審査員の派遣
- (10) 男女共同参画活動
 - 1) 男女共同参画学協会連絡会運営委員会への出席
 - 2) 男女共同参画学協会連絡会主催シンポジウムへの出席及び発表
- (11) 水産と水産学に係わる若手研究者や学生の研究・交流の促進
 - 1) SNS 等による情報交換
 - 2) 発表のない学部学生の大会招待(春季大会及び秋季大会)
- (12) 全国水産試験場長会との連携
 - 1) 令和5年度全国水産試験場長会全国大会への出席
- 4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業 (定款第4条1項4号に定める事業)
- (1) 日本水産学会における賞の授与
 - 1) 日本水産学会賞 潮 秀樹 「魚介類の代謝機能の解明と食品化学的応用」

益田玲爾 「水産資源生物の行動生態学的研究」

2) 日本水産学会功績賞 虫明敬一 「栽培漁業における親魚養成技術の体系化と養殖種苗生産への適用に関する一連の研究」

山下洋「沿岸魚介類の初期生態と成育場利用に関する研究」

3) 水産学進歩賞 井上 晶 「高機能アルギン酸分解酵素の発見とそれを利用した有用褐藻類の機能タンパク質に関す

る生化学的研究」

西川哲也 「養殖海苔色落ち原因珪藻の大量発生機構と植物プランクトン群集の長期変動に関する研

究|

細谷 将 「養殖魚のゲノム選抜育種に関する研究」

4) 水産学奨励賞 板倉 光 「ウナギ属魚類の生態解明と保全に関する研究」

松井英明 「微細藻類を起点とした仔魚への効果的なω3 脂肪酸供給システムの構築に関する研究」

5) 水産学技術賞 米山和良 「画像処理を適用した魚体計測技術の開発と養殖業への導入」

坪井潤一 「カワウの繁殖抑制対策等を用いた内水面の漁業資源保全に関する技術」

- (2) 日本水産学会論文賞の授与
 - 1) Fisheries Science 89 巻 2 号: 203-214 ページ

Trophic state-dependent distribution of asari clam *Ruditapes philippinarum* in Japanese coastal waters: possible utilization of asari stable isotope ratios as a production indicator

内田基晴, 石樋由香, 渡部渝史, 辻野 睦, 手塚尚明, 高田宣武, 丹羽健太郎

2) Fisheries Science 89 巻 5 号: 573-593 ページ

Impacts of regime shift on the fishery ecosystem in the coastal area of Kyoto prefecture, Sea of Japan, assessed using the Ecopath model 井上 博, 亘 真吾, 澤田英樹, Edouard Lavergne, 山下 洋

3) Fisheries Science 89 巻 5 号: 687-698 ページ

Capability of DHA biosynthesis in a marine teleost, Pacific saury *Cololabis saira*: functional characterization of two paralogous Fads2 desaturases and Elovl5 elongase

松下芳之,壁谷尚樹,川村 亘,芳賀 穣,佐藤秀一,吉崎悟朗

4) 日本水産学会誌 89巻3号:264-275ページ

内水面の漁業協同組合の増殖経費

中村智幸, 関根信太郎

5) 日本水産学会誌 89巻4号: 330-337ページ

2010年代の10年間にわたる長崎県野母町地先の藻場の変化

門田 立, 八谷光介, 吉村 拓, 邵 花梅, 清本節夫

6) Fisheries Science 85 巻 1 号: 147-155 ページ

Evaluation of a single-cell protein as a dietary fish meal substitute for whiteleg shrimp *Litopenaeus vannamei* Ali Hamidoghli, Hyeonho Yun, Seonghun Won, SuKyung Kim, Nathaniel W. Farris, Sungchul C. Bai

7) Fisheries Science 86巻3号: 465-471ページ

The effect of temperature on environmental DNA degradation of Japanese eel 笠井亮秀,高田真悟,山崎 彩,益田玲爾,山中裕樹

- (3) 各支部・委員会等における表彰
 - 1) 北海道支部
 - ①最優秀学生講演賞 1件
 - ②最優秀講演賞 2件
 - 2) 東北支部
 - ①秋季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 1件, 奨励賞 3件
 - ②全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会における支部長奨励賞 1件
 - 3) 関東支部
 - ①春季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 11件, 奨励賞 9件
 - 4) 中部支部
 - ①支部長賞 1件
 - ②優秀発表賞 2件
 - 5) 近畿支部
 - ①優秀発表賞 5件
 - ②奨励賞 2件
 - 6) 中国・四国支部
 - ①高校生口頭発表福山大学学長賞 1件
 - ②高校生ポスター発表支部長賞 1件
 - ③一般口頭発表支部長賞 2件
 - ④一般ポスター発表支部長賞 2件
 - 7) 九州支部
 - ①一般研究発表最優秀発表賞 1件
 - ②一般研究発表優秀発表賞 5件
 - ③高校生ポスター発表最優秀発表賞 1件
 - ④高校生ポスター発表優秀発表賞 6件
 - 8) 漁業懇話会委員会
 - ①漁業懇話会奨励賞 3件
- (4) 第42回「海とさかな」自由研究・作品コンクールにおける日本水産学会会長賞の授与
 - 1) 研究部門 1件
 - 2) 創作部門 1件
- (5) 2024 年度日本農学賞の推薦

松山倫也 「海産有用魚類の比較生殖生理学 一飼育実験系の構築とその応用ー」

「公益目的事業2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行、及びインターネットによる情報提供を通じて、水産学研究の科学技術成果の普及を行うため、以下の事業を行った。

- 5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業(定款第4条1項2号に定める事業)
- (1) 学会誌の発行
 - 1) 日本水産学会誌第89巻2号~第90巻1号まで計6冊 [報文32編,企画記事等総ページ564ページ(各号330部発行)]
 - 2) Fisheries Science 第89巻2号~第90巻1号まで計6冊「報文74編,他 総ページ912ページ (各号220部発行)]
- (2) 水産学シリーズの刊行
 - 1) 既刊のオンデマンド印刷 191 部発行
 - 2) 既刊の電子書籍出版 41 部発行
- (3) e-水産学シリーズの刊行

- 1) 第5巻「水産加工とタンパク質の科学」大泉 徹、落合芳博、石崎松一郎編、印刷書籍 350部発行、電子書籍 12部発行
- 2) 既刊の電子書籍出版 51 部発行
- (4) 英文書籍 Fisheries Science Series の刊行
 - 1) 第4巻「Eel Science」塚本勝巳,黒木真理,渡邊壮一編,電子版・オンデマンド印刷版発行
- (5) 日本水産学会誌のJ-STAGE上における公開

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

会員数異動状況(種別会員数)

	令 和	令和5年度異動						令 和		令和6年3月1日現在			
4年度末		1 🛆	種別変更		死亡	退会	会員資	員資 除名	5年度末	令和6年	種別	変更現在数	
種別	現在数	入会	入	出	9Ľ L	NA NA	格喪失	际名	現在数	度より入会	入	出	児仕剱
	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
正会員	2,445	99	18	4	8	119	18	0	2,413	77	14	0	2,504
	(89)*		(13)*	(0)*	(3)*	(0)*	(0)*	(0)*	(99)*		(15)*		(114)*
団体会員	134	0	0	0	0	3	0	0	131	0	0	0	131
賛助会員	65	4	0	0	0	0	0	0	69	2	0	0	71
外国会員	28	4	1	1	0	2	5	0	25	3	0	0	28
	(1)*								(1)*				(1)*
学生会員	125	276	2	17	0	261	0	0	125	199	0	14	310
名誉会員	18	0	1	0	1	0	0	0	18	0	0	0	18
合 計	2,815	383	22	22	9	385	23	0	2,781	281	14	14	3,062

令和6年3月1日現在支部別会員数(正会員·学生会員)

支部 種別	北海道	東北	関東	中部	近 畿	中国・四国	九州	合計
正会員	名 271	名 189	名 830	名 332	名 248	名 297	名 337	名 2,504
LAG	(9)*	(10)*	(45)*	(13)*	(16)*	(10)*	(11)*	(114)*
学生会員	49	15	125	21	43	16	41	310

^{*:}正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。